

ミサワパーク東京

所在地：杉並区高井戸東 2-4-5

登録者：ミサワホーム株式会社

◆完成年月 2010年10月 ◆敷地面積 5,298㎡ ◆緑地面積 1,159㎡ (うち樹木面積 1,155㎡)
◆URL : <https://www.misawa.co.jp/kengaku/park-tokyo/>

ミサワホームでは、杉並区高井戸にある展示場「ミサワパーク東京」に、これからの地球環境を見据えた新しいコンセプト住宅「Green Infrastructure Model」を建設するに当たり、地域の植生との連続性や生物多様性に配慮したエクステリアの設計を行いました。

敷地内外で実施した環境調査の結果をもとに、敷地内に従来からあるケヤキの大木を残しながら、在来種を中心に鳥類の食餌木となる樹種を数多く植栽しました。さらに、雨水を利用して生きものの生息環境となる水辺を整備したり、鳥の巣箱を設置するなど、敷地全体でエコアップに取り組んでいます。

専門家による生きもの調査も毎年実施し、緑地の管理に反映しています。取組み開始から4年後の2014年からは、敷地内の生きものの種数が大幅に増加していることが確認されるなど、敷地内だけでなく、「高井戸の貴重な資源」として地域の生態系に寄与するエコアップの

成果が現れてきました。

展示場では、こうした緑地内の取組をパネルにまとめ、訪れる人たちに向けて紹介するなど、自然環境や生物多様性を保全することの大切さをお伝えしています。



「Green Infrastructure Model」外観



在来種を中心とした植栽



水浴びをするエナガ

江戸のみどり登録緑地

<優良緑地>

(2018年4月登録)



在来種植栽情報

○面積割合

高木	75 %
中木及び低木	15 %

○在来種の種数

高木	17 種
中木及び低木	6 種

○おもな樹種

シラカシ、ケヤキ、サワラ、モチノキ、スダジイ、アラカシ、イヌツゲ、マサキ、クロモジ、ムラサキシキブ ほか

